長岡京市第三期環境基本計画

実施計画

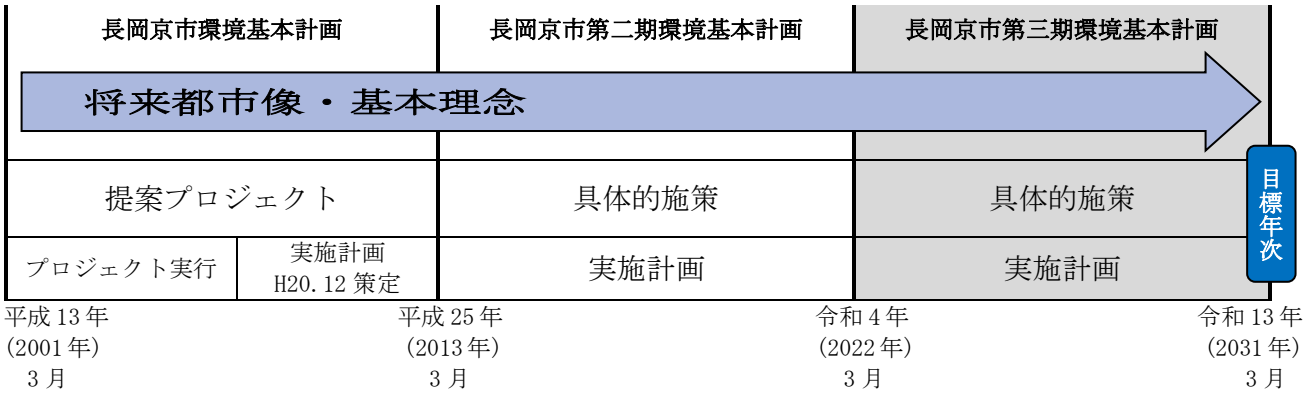
令和４年度～令和６年度

長岡京市

令和４年３月

■長岡京市第三期環境基本計画

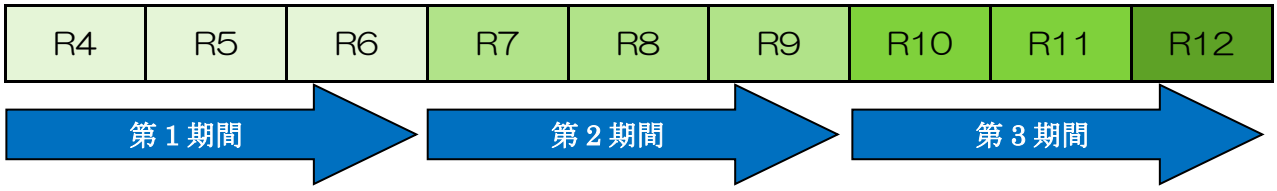
本市の環境施策の基本的方向性を定めるものです。計画年次は、概ね 2030 年を最終的な目標年次とし、2022 年 3 月の策定から概ね 9 年間の環境施策を定めています。計画を着実に実行するため、第三期環境基本計画実施計画を策定します。



■長岡京市第三期環境基本計画実施計画

9 年間の計画を 3 分割し、3 年ごとの実施計画を立て、3 年ごとに見直します。また、計画の実効性を維持するため、1 年ごとに見直しを行うこともあります。実施計画は可能な限り客観的な目標を設定し、進捗状況を分かりやすく評価・公表し、透明性に努めます。

計画の進捗評価・見直しは、学識者や市民など、外部委員による評価を経て、定期的に検証することが重要です。その役割は「長岡京市生活環境審議会」が担うこととします。



■実施計画書の見方

柱 1 気候変動対策（緩和・適応）

（1）再生可能エネルギーの普及

計画本編第４章に示す施策と一致

	①家庭、事業者等への再生可能エネルギーの導入 太陽光発電をはじめとした再生可能エネルギーの普及を図るため、家庭や事業者等に対し、啓発等を行います。また、再生可能エネルギー設備の普及策として、初期投資ゼロモデルなど、多様な導入支援策を、関連する主体と連携し検討します。

	実施内容	令和 2 年度 実績（基準値）	令和 4 年度 目標値	令和 5 年度 目標値	令和 6 年度 目標値	担当課
新規	再エネ普及啓発事業の実施	戸建て住宅に占める太陽光発電設備導入率 7.3%	戸建て住宅に占める太陽光発電設備導入率 8.5%	戸建て住宅に占める太陽光発電設備導入率 9.1%	戸建て住宅に占める太陽光発電設備導入率 9.7%	環境政策室

「新規」＝第三期環境基本計画実施計画から始めて登場するもの

柱 1 気候変動対策（緩和・適応）

【主要指標】

◎令和 12 年度までに市域における温室効果ガス排出量平成 25 年度比 46%以上削減を目指します！

実施内容（目標）	令和 3 年度 実績（基準値） （平成 30 年度 分算定）	令和 4 年度 目標値 （令和元年度 分算定結果）	令和 5 年度 目標値 （令和 2 年度 分算定結果）	令和 6 年度 目標値 （令和3年度 分算定結果）	担当課
市域における温室効果ガス排出量平成 25 年度比	26.7%削減	28.0%	29.0%	30.0%	環境政策室

※温室効果ガス排出量は、算定のための統計数値が出そろうのに時間がかかることから 2 年遅れの実績報告となります。そのため、比較の基準とする年度についても、他の指標の基準年度とは異なります。

【サブ指標】

◎令和 12 年度までに戸建住宅に占める太陽光発電設備導入率 13.1%を目指します！

実施内容（目標）	令和 2 年度 実績(基準値)	令和 4 年度 目標値	令和 5 年度 目標値	令和 6 年度 目標値	担当課
戸建住宅に占める太陽光発電設備導入率	7.3%	8.5%	9.1%	9.7%	環境政策室

⑴再生可能エネルギーの普及

①家庭、事業者等への再生可能エネルギーの導入

太陽光発電をはじめとした再生可能エネルギーの普及を図るため、家庭や事業者等に対し、啓発等を行います。また、再生可能エネルギー設備の普及策として、初期投資ゼロモデルなど、多様な導入支援策を、関連する主体と連携し検討します。

	実施内容	令和 2 年度 実績(基準値)	令和 4 年度 目標値	令和 5 年度 目標値	令和 6 年度 目標値	担当課
	再エネ普及啓発事業の実施	再エネ工作教室を予定するもコロナ禍により中止	再エネ工作教室等の実施	再エネ工作教室等の実施	再エネ工作教室等の実施	環境政策室

②公共空間における再生可能エネルギーの導入

公共施設の新築時をはじめとして、公共空間の活用方法を検討する中で、太陽光パネルに代表される再生可能エネルギー設備の導入を積極的に進めます。また、公共施設で使う電気についても、再生可能エネルギーによる電気を段階的に導入していき、施設の特性を踏まえながら、長期展望として再生可能エネルギー100%による事業運営を目指します。

	実施内容	令和 2 年度 実績(基準値)	令和 4 年度 目標値	令和 5 年度 目標値	令和 6 年度 目標値	担当課
新規	公共施設における再生可能エネルギーによる電気の調達	再エネ 100%の電気を調達する公共施設	再エネ 100%の電気を調達する仕様の調	再エネ 100%の電気を調達する公共施設	再エネ 100%の電気を調達する公共施設	環境政策室

		の数 0 施設	製	の数 1 施設	の数 2 施設	

	③自立・分散型エネルギーの地域づくり 地域の資源を活用した再生可能エネルギーを地域で消費する仕組みについて検討を進めるとともに、蓄電池やコージェネレーションを活用した自立・分散型エネルギーの地域づくりを促進します。					
	実施内容	令和 2 年度 実績(基準値)	令和 4 年度 目標値	令和 5 年度 目標値	令和 6 年度 目標値	担当課
新規	新電力と自治体との関わり方の調査研究	－	先進事例等の調査研究	先進事例等の調査研究	先進事例等の調査研究	環境政策室

	④未利用エネルギー等の活用検討 廃熱や地中熱、水素といった未利用エネルギー等の活用の余地について検討を進めます。					
	実施内容	令和 2 年度 実績(基準値)	令和 4 年度 目標値	令和 5 年度 目標値	令和 6 年度 目標値	担当課
新規	水素等の先進的な未利用エネルギー等活用の調査研究	－	先進事例等の調査研究	先進事例等の調査研究	先進事例等の調査研究	環境政策室

⑵省エネルギーの推進

	①エネルギー効率の改善 事業者等の省エネ設備導入等を情報提供などの手法により支援するほか、公共施設においても、機器の入れ替えなどの際には、率先して省エネ設備導入等を進めます。また、ハード整備以外の部分でも、環境マネジメントシステムの運用や、節電、ペーパーレス化、グリーンカーテンなど、省エネや資源枯渇抑制につながる取り組みを推進します。					
	実施内容	令和 2 年度 実績(基準値)	令和 4 年度 目標値	令和 5 年度 目標値	令和 6 年度 目標値	担当課
	中小企業等に向けた省エネ診断等の情報提供	省エネ診断、再エネコンシェルジュ等の情報提供	省エネ診断、再エネコンシェルジュ等の情報提供	省エネ診断、再エネコンシェルジュ等の情報提供	省エネ診断、再エネコンシェルジュ等の情報提供	環境政策室
	公共施設でのグリーンカーテン等緑化の取り組み	22 カ所で実施	取り組みの実施	取り組みの実施	取り組みの実施	公園緑地課 学校教育課

	②省エネ型ライフスタイルへの転換促進 環境団体等と連携し、省エネ型ライフスタイルへの転換促進の啓発等を行います。					
	実施内容	令和 2 年度 実績(基準値)	令和 4 年度 目標値	令和 5 年度 目標値	令和 6 年度 目標値	担当課
	省エネを楽	省エネ相談会を予	省エネ相談会 1	省エネ相談会 1	省エネ相談会 1	環境政策室

	しく学べる機会の創出	定するもコロナ禍により中止、打ち水イベント1回の開催	回、打ち水イベント1回の開催	回、打ち水イベント1回の開催	回、打ち水イベント1回の開催	

⑶エコ建築の普及

	①エネルギー効率が高く環境に配慮した公共建築物等の整備 公共施設を新たに整備するときなどには、CASBEE（キャスビー）やZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビルディング）など、環境性能に関する評価を持つ指標を意識するほか、雨水や井戸水の利用など、総合的な環境性能に配慮した整備を行います。ZEB に関しては、施設の特性を踏まえつつ、計画段階から実現可能性を検討し、事業を進めていきます。また、公共建築物等の木材利用を促進し、森林資源の循環に貢献します。					
	実施内容	令和2年度 実績(基準値)	令和4年度 目標値	令和5年度 目標値	令和6年度 目標値	担当課
	太陽光発電設備の設置や井水・雨水等の自然エネルギーの活用、また、地域産木材を活用した環境に優しい新庁舎の建設	新庁舎建設（一期庁舎）工事着工	新庁舎建設工事（1期庁舎供用開始）	新庁舎建設工事（2期庁舎工事着工）	新庁舎建設工事（2期庁舎工事）	公共資産活用推進室

	②ゼロエネルギー建築物等のエコ建築の普及促進 まちづくり協議の際に、事業者に対し法令に基づく環境配慮事項の案内をするほか、ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）やZEBなどに代表されるエコ建築の普及啓発等を行います。					
	実施内容	令和2年度 実績(基準値)	令和4年度 目標値	令和5年度 目標値	令和6年度 目標値	担当課
	まちづくり協議の際の環境配慮事項の案内	案内の実施	案内体制の再構築	案内の実施	案内の実施	環境政策室
新規	ゼロエネルギー建築物の普及啓発	－	広報媒体等での啓発	広報媒体等での啓発	広報媒体等での啓発	環境政策室

⑷エコ交通システムの導入

	①公共交通利用の促進 コミュニティバスの運行を継続するなど、公共交通の利便性の確保を図るとともに、公共交通利用促進の啓発を行い、自動車に頼らないライフスタイルへの転換と渋滞の緩和等につなげます。					
	実施内容	令和2年度 実績(基準値)	令和4年度 目標値	令和5年度 目標値	令和6年度 目標値	担当課
	はっぴぃバスの利用啓発及び利便性向上策の実施	はっぴぃバス1便あたりの利用者数9.2人	はっぴぃバス1便あたりの利用者数11.0人	はっぴぃバス1便あたりの利用者数13.0人	はっぴぃバス1便あたりの利用者数14.0人	交通政策課

	②次世代自動車等の普及促進 自動車による環境負荷の低減を図るため、電気自動車やプラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車といった次世代自動車をはじめ、環境性能の高い自動車の普及促進を行うとともに、充電設備等のインフラの整備を推進します。また、公用車においても、更新時には、上記次世代自動車の導入を積極的に進めるとともに、ハイブリッドカーをはじめ、燃費性能や排気ガス抑制性能の高い車を選択します。					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
	公用車への次世代自動車等の導入	導入率 74.1%	導入率 75%以上	導入率 77%以上	導入率 79%以上	公共資産活用推進室 環境政策室
	電気自動車充電器の利用促進（阪急西山天王山駅市営駐車場・中央公民館）	西山天王山駅 723 台	利用台数 600 台	利用台数 600 台	利用台数 600 台	交通政策課
		中央公民館(7月設置) 24 台	利用台数 46 台	利用台数 48 台	利用台数 50 台	中央公民館

	③自動車の排出ガスの抑制 エコドライブ等について啓発を行い、排出ガスの抑制につなげます。					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
	エコドライブ等の啓発の実施	啓発活動２回 市 HP での 情報提供	啓発活動２回 市 HP での 情報提供	啓発活動２回 市 HP での 情報提供	啓発活動２回 市 HP での 情報提供	環境政策室

	④自転車利用の促進 自転車が走行しやすい道の整備等を行い、クリーンな移動手段である自転車の利用を促進します。					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
	自転車走行空間の整備	計画的に整備を実施 （この年は用地買収に時間を要したため未整備）	整備延長 120m	整備延長 170m	整備延長 110m	道路・河川課

⑸気候変動への適応推進

	①農業をはじめ気候変動に適応した事業等の継続支援 気候変動による高温障害等の影響に市の農業が適応できるようにするため、農業者への情報提供等の支援を行います。また、観光業など、農業以外の業種においても、影響の有無についてアンテナを張り、影響がある場合のスムーズな支援につなげられるよう観光協会や商工会と連携し、情報共有を行います。					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課

新規	気候変動への適応に関する情報提供	－	農業者をはじめとする事業者等への気候変動適応情報の提供	農業者をはじめとする事業者等への気候変動適応情報の提供	農業者をはじめとする事業者等への気候変動適応情報の提供	農林振興課 商工観光課

	②将来にわたり安全で安定した水資源の維持 異常気象による渇水のリスクに備え、少雨の影響を受けにくい地下水について、将来にわたり利用できるよう、適正揚水量を維持する等により保全に努めます。また、公益財団法人長岡京水資源対策基金とも連携し、地下水の適正利用の推進や水源涵養につながる活動への支援等を行います。加えて、節水の呼びかけといった渇水時の対応を想定しておくほか、日本水道協会との災害時の応援協定を維持します。					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
新規	適正揚水量維持のための、取水井戸におけるポンプ設備の適宜更新及び浚渫、並びに水道水の安全性確保のための、取水井戸における地下水の水質管理	取水井戸の稼働本数６本	取水井戸の稼働本数６本	取水井戸の稼働本数６本	取水井戸の稼働本数６本	水道施設課

	③移り変わる自然生態系の監視・保全と感染症・熱中症対策 自然生態系への変化について監視・保全に努めます。ニホンジカの生息域の拡大など、農業被害につながる問題については、地元団体と連携のもと、防護柵や捕獲などの対策を講じます。また、マラリアなど温暖な気候に流行する感染症などの情報にアンテナを張るとともに、熱中症対策として、高齢者福祉関係機関とも連携した注意喚起啓発等を行います。					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
新規	鳥獣による農作物被害の軽減策の実施	鳥獣による農作物の被害面積 209a	鳥獣による農作物の被害面積 129a	鳥獣による農作物の被害面積 121a	鳥獣による農作物の被害面積 113a	農林振興課
新規	熱中症や感染症に対する注意喚起や予防策の周知	広報媒体等での啓発	広報媒体等での啓発	広報媒体等での啓発	広報媒体等での啓発	健康づくり推進課 高齢介護課

	④災害に強く新しい気象環境に適応したまちと森づくり 災害の多発・激甚化のリスクに備え、災害を想定した市の体制整備・下水道（雨水）施設を含めたまちのハード整備、災害時に地域で助け合うコミュニティづくりや、自立電源等のエネルギー融通の仕組

	みの確立などを進めます。また、停電時等に寒さから身を守る断熱性能の高い住まいの普及や、日よけやシャッターといった日射や暴風対策などの啓発も行います。長岡京市のシンボルである西山に関しては、防災面に配慮した森林整備を継続的に実施します。都市環境では、ヒートアイランド対策として、遮熱舗装やグリーンインフラの活用などの検討を進めます。					
	実施内容	令和2年度 実績(基準値)	令和4年度 目標値	令和5年度 目標値	令和6年度 目標値	担当課
新規	自治会活動支援	自治会加入率 53.3%	自治会加入率 50%以上維持	自治会加入率 50%以上維持	自治会加入率 50%以上維持	自治振興室
新規	自主防災組織・地域コミュニティ協議会が実施する防災活動支援	防災活動を実施した自主防災組織・地域コミュニティ協議会数37組織	防災活動を実施した自主防災組織・地域コミュニティ協議会数42組織	防災活動を実施した自主防災組織・地域コミュニティ協議会数44組織	防災活動を実施した自主防災組織・地域コミュニティ協議会数48組織	防災・安全推進室
新規	自立電源、断熱性能の高い住宅等、気候変動に強いライフスタイル及びその必要性の普及啓発	－	広報媒体等での啓発	広報媒体等での啓発	広報媒体等での啓発	環境政策室
新規	雨水浸水対策事業の実施	・いろは呑龍接続工事［五間堀-2・3］着手	・いろは呑龍接続工事［五間堀-2・3］完了 ・神足雨水ポンプ場貯留施設工事完了 ・風呂川排水区整備方針及びスケジュールの決定	・いろは呑龍接続工事［五間堀-4］完了 ・いろは呑龍接続工事［五間堀-1］完了（南幹線全面供用開始） ・神足雨水ポンプ場工事着工	・神足雨水ポンプ場工事完了 ・馬ノ池川排水区、勝竜寺川排水区、馬場川排水区基本計画策定	下水道施設課

柱 2 資源循環

【主要指標】

◎令和 12 年度までに 1 人 1 日あたり収集ごみ量（資源ごみ除く）419g 以下を目指します！

実施内容（目標）	令和 2 年度 実績(基準値)	令和 4 年度 目標値	令和 5 年度 目標値	令和 6 年度 目標値	担当課
1 人 1 日あたりの収集ごみ量	451g	452g	448g	444g	環境業務課

【サブ指標】

◎令和 12 年度までに一般廃棄物の焼却に伴う温室効果ガス排出量 7,928t-CO_2 以下を目指します！

実施内容（目標）	令和 2 年度 実績(基準値)	令和 4 年度 目標値	令和 5 年度 目標値	令和 6 年度 目標値	担当課
ごみの焼却に係る温室効果ガス排出量	8,527t-CO_2	8,552t-CO_2	8,493t-CO_2	8,401t-CO_2	環境業務課

⑴廃棄物の発生抑制

①食品ロス・プラごみの削減

近年特にその問題がクローズアップされている食品ロスとプラごみの削減に資するため、フードドライブへの支援や、プラごみ削減に向けた啓発等を行います。令和元年 12 月から市役所が一事業所として取り組んでいるプラスチックごみ削減運動「マイプラレディ運動＝my(私の)plastic(プラスチック類は)ready(自分で準備)」を対外的に広め、プラごみ削減に向けた契機とします。また、生ごみに伴う水分について、焼却と運搬時のエネルギー効率を高めるため、家庭での水切りの取り組みを推進します。

	実施内容	令和 2 年度 実績(基準値)	令和 4 年度 目標値	令和 5 年度 目標値	令和 6 年度 目標値	担当課
新規	フードドライブ実施団体への支援	フードドライブ実施団体への支援	フードドライブ実施団体への支援継続	フードドライブ実施団体への支援継続	フードドライブ実施団体への支援継続	環境業務課
新規	食品ロス・プラごみの削減に向けた啓発活動	広報媒体等での啓発	広報媒体等での啓発	広報媒体等での啓発	広報媒体等での啓発	環境業務課

②ごみ減量につながる広報活動等の展開

「使い捨てを見直す」「再利用して物を大事に使う」など、食品ロス、プラごみに限らず、そもそもごみを出さないライススタイルを広めることに加え、分かりやすいごみの出し方を周知するための広報活動等を行います。

	実施内容	令和 2 年度 実績(基準値)	令和 4 年度 目標値	令和 5 年度 目標値	令和 6 年度 目標値	担当課
	出前講座の実施拡充	出前講座の実施回数 年 32 回（指定ごみ袋制度説	出前講座の実施回数 年	出前講座の実施回数 年	出前講座の実施回数 年	環境業務課

		明会含む)	18 回	18 回	18 回	

	③廃棄物減量等推進員の活動促進 地域でのごみ減量・再資源化に向けた取り組みのリーダー的役割を担う廃棄物減量等推進員の活動を支援します。					
	実施内容	令和 2 年度 実績(基準値)	令和 4 年度 目標値	令和 5 年度 目標値	令和 6 年度 目標値	担当課
	廃棄物減量に係る研修会及び啓発活動	研修会 年 1 回 啓発活動 年 1 回	研修会 年 3 回 啓発活動 年 1 回	研修会 年 3 回 啓発活動 年 1 回	研修会 年 3 回 啓発活動 年 1 回	環境業務課

⑵再生利用・資源回収の推進

	①分別収集の促進 ごみの分別意識が一層広がり、適切な分別が行われるよう、啓発とともに、市民にとって分かりやすく、分別しやすい環境づくりを行います。					
	実施内容	令和 2 年度 実績(基準値)	令和 4 年度 目標値	令和 5 年度 目標値	令和 6 年度 目標値	担当課
新規	分別収集の促進	再生利用量 3,314t	再生利用量 3,427t	再生利用量 3,550t	再生利用量 3,666t	環境業務課

	②市民が主体となった資源回収の支援 子ども会等による古紙回収など、地域が自立的に行う資源回収活動を支援します。					
	実施内容	令和 2 年度 実績(基準値)	令和 4 年度 目標値	令和 5 年度 目標値	令和 6 年度 目標値	担当課
	資源ごみ集団回収助成	資源ごみ集団回収助成団体数 82 団体	資源ごみ集団回収団体数の維持	資源ごみ集団回収団体数の維持	資源ごみ集団回収団体数の維持	環境業務課

	③再資源化領域の拡大 保育所・学校の給食調理くずを飼料として再資源化するほか、地域の古紙回収からもれていた市民層の紙資源を地域の回収団体に受け入れてもらうなど、これまで再資源化に回っていなかったものの再資源化を進めていきます。また、地元企業と連携し、回収されたペットボトルから再びペットボトルを作る「水平リサイクル」を進め、より持続可能な仕組みでプラスチック資源の循環を進めます。					
	実施内容	令和 2 年度 実績(基準値)	令和 4 年度 目標値	令和 5 年度 目標値	令和 6 年度 目標値	担当課
	保育所及び小中学校給食から排出される生ごみを再資源化することによるごみの減量	全公立保育所・小中学校での実施	全公立保育所・小中学校での実施継続	全公立保育所・小中学校での実施継続	全公立保育所・小中学校での実施継続	子育て支援課 学校教育課

	地域の集団回収を活用した、市民・市内事業者の古紙等の排出が可能な拠点回収場所の拡充	16 団体で実施	30 団体で実施	30 団体で実施	30 団体で実施	環境業務課

⑶廃棄物の適正処理

	①一般廃棄物等の収集・適正処分 令和 3 年 2 月に本格施行を行った指定ごみ袋制度を確実に運用するとともに、事業所から出されるごみについても、適切な処理を行い、最終処分量の削減に努めます。					
	実施内容	令和 2 年度 実績(基準値)	令和 4 年度 目標値	令和 5 年度 目標値	令和 6 年度 目標値	担当課
	一般廃棄物（家庭系・事業系）を収集し、適正に処理する	一般廃棄物量 22,234t	一般廃棄物量 22,126t	一般廃棄物量 22,022t	一般廃棄物量 21,831t	環境業務課
	週 2 回の収集を実施し、適正に処分する	住民 1 人 1 日あたりの家庭系可燃ごみ排出量 442g	住民 1 人 1 日あたりの家庭系可燃ごみ排出量 442g	住民 1 人 1 日あたりの家庭系可燃ごみ排出量 438g	住民 1 人 1 日あたりの家庭系可燃ごみ排出量 434g	環境業務課

	②粗大ごみ等の収集・適正処分 不法投棄につながりやすい粗大ごみについて、適正な排出を呼びかけるとともに、安全かつ適切な処理を行います。また、不法に投棄されたものについては、しかるべき対処を行い、市民生活への影響を最小限にとどめます。					
	実施内容	令和 2 年度 実績(基準値)	令和 4 年度 目標値	令和 5 年度 目標値	令和 6 年度 目標値	担当課
	受益者負担による粗大ごみの適正処理	家庭系粗大ごみ排出量 218t	家庭系粗大ごみ排出量 215t	家庭系粗大ごみ排出量 216t	家庭系粗大ごみ排出量 215t	環境業務課

※令和 5 年度の目標値が 1t のみ上がっているのは、計算の過程で使う 1 年間の日数が、この年度のみ閏年のためである。他の計画との整合の都合上、このままとしている。

	③災害時等の廃棄物処理体制の強化 乙訓環境衛生組合管内市町を主に、近隣市町と連携し、適切かつ安定的な廃棄物処理体制を維持するとともに、最終処分量の削減に努めます。特に、災害時の廃棄物処理を想定し、市民生活への影響が最小限となるよう体制を強化します。					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
	乙訓二市一町での事務連絡会の開催による処理課題の解決	最終処分量 3,432t	最終処分量 3,464t	最終処分量 3,442t	最終処分量 3,407t	環境業務課

⑷水資源の有効活用・水環境の整備

	①水を大切にするライフスタイルの普及啓発 水だよりの発行等により、雨水の活用など、水資源を大切にするライフスタイルの普及啓発を行い、水資源の有効活用を図ります。					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
	水だよりの発行	年３回発行	年３回発行	年３回発行	年３回発行	上下水道総務課

	②将来にわたり安全で安定した水環境の維持 長岡京市ストックマネジメント計画にのっとり、下水道（汚水）施設について、計画的に点検・調査を実施します。また、必要に応じ修繕・改築等の対策を行い、生活環境と水質の保全に努め、健全な水資源の循環を創り出します。					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
新規	ストックマネジメント計画に基づく点検の実施	－	点検の実施 （点検延長 約 8.5km）	点検の実施 （点検延長 約 8.5km）	点検の実施 （点検延長 約 8.5km）	下水道施設課

※ストックマネジメント計画…市内にある下水道施設（管路、マンホール、蓋等）全てについて、様々な条件から不具合の起こりやすい箇所の順位付けを行い、優先順位の高い箇所から計画的に点検等を行うことで、下水道施設を効率的かつ経済的に管理・改築するための計画です。

柱 3 環境共生

【主要指標】

◎令和 12 年度までに森林整備による西山の森林の CO_2 吸収量 1,667t-CO_2 以上を目指します！

実施内容（目標）	令和 2 年度 実績(基準値)	令和 4 年度 目標値	令和 5 年度 目標値	令和 6 年度 目標値	担当課
森林整備による西山の森林の CO_2 吸収量	累計 1,536.17t-CO_2	累計 1,563t-CO_2	累計 1,576t-CO_2	累計 1,589t-CO_2	農林振興課

【サブ指標】

◎西山における植物調査で確認できる種の数の維持を目指します！

実施内容（目標）	基準値	令和 4 年度 目標値	令和 5 年度 目標値	令和 6 年度 目標値	担当課
西山における植物調査で確認できる種の数の維持	168 種 （今の調査方法になった平成27年度から令和2年度の間で最も少なかった数）	種の数 の維持	種の数 の維持	種の数 の維持	環境政策室

⑴西山をシンボルとする自然環境の保全・再生・活用

①西山の森林整備

西山森林整備推進協議会を中心とし、長岡京市森林組合、市民、団体、事業者、行政など、多様な主体が連携し、西山の森林整備保全を進めます。また、間伐材等の有効活用を図り、森林資源の循環を促します。

実施内容	令和 2 年度 実績(基準値)	令和 4 年度 目標値	令和 5 年度 目標値	令和 6 年度 目標値	担当課
竹林を含む森林整備	森林整備面積 311.94ha	森林整備面積 328ha	森林整備面積 336ha	森林整備面積 344ha	農林振興課
森林整備のうち利用間伐	利用間伐面積 11.95ha	利用間伐面積 13.5ha	利用間伐面積 14.0ha	利用間伐面積 14.5ha	農林振興課

②生物多様性の保全

西山をはじめとした生物多様性の保全を目的に、生態系のモニタリング調査や、特定外来生物の駆除等を行います。また、自然に親しむ事業等を通して、自然を守ろうとする気持ちの醸成を促します。

実施内容	令和 2 年度 実績(基準値)	令和 4 年度 目標値	令和 5 年度 目標値	令和 6 年度 目標値	担当課
モニタリングサイト 1000 里地調査の支援	調査項目 3 項目	調査項目 3 項目	調査項目 3 項目	調査項目 3 項目	環境政策室
野生動物と親しむ機会の創出	イベントの 開催 年 1 回	イベントの 開催 年 1 回	イベントの開 催 年 1 回	イベントの 開催 年 1 回	環境政策室

	③西山の有効活用 西山キャンプ場の運営をはじめ、西山をフィールドとした環境教育活動を行い、長岡京市のシンボルである西山を守り育てる心の醸成を促します。					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
	西山を活用した環境学習	西山遠足、薪ストーブ火入れ式等の実施	西山を活用した特色ある環境学習の実施	西山を活用した特色ある環境学習の実施	西山を活用した特色ある環境学習の実施	環境政策室 農林振興課 学校教育課
	地域の環境活動を担う人材の養成講習会・研修会の実施	受講者数延べ88人	受講者数延べ90人	受講者数延べ105人	受講者数延べ130人	農林振興課
	西山キャンプ場の有効活用	老朽化した付帯設備等の修繕	老朽化した付帯設備等の修繕と関係課等との活用方法の検討	老朽化した付帯設備等の修繕と関係課等との活用方法の検討	老朽化した付帯設備等の修繕と関係課等との活用方法の検討	生涯学習課

	④森林組合の育成 西山を適切に管理することを目的として、長岡京市森林組合の運営を支援します。					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
	森林組合の組織運営維持	組合員数102人	組合員数102人	組合員数102人	組合員数102人	農林振興課

⑵竹林の保全・再生・活用

	①竹林の整備 森林の持つ多面的機能を発揮するのに適正な植生を保つため、多様な主体と連携した竹林整備を進め、放置竹林の拡大を防止し、美しい西山の景観を保全します。					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
	竹林の整備	竹林整備面積 延べ23.17ha	竹林整備面積 延べ25.9ha	竹林整備面積 延べ27.3ha	竹林整備面積 延べ28.7ha	農林振興課

	②竹の持続可能な利活用に向けた調査研究 地域の資源である「竹」について、学術機関や事業者等と連携し、その専門性を生かせるよう支援するとともに、持続可能な活用手法の調査研究を進めます。					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
新	学術機関・事業者等と	京都大学等と	京都大学等と	京都大学等と	京都大学等と	環境政策室

規	連携した実用化の検討	連携した資源活用手法の調査研究	連携した資源活用手法の調査研究を継続	連携した資源活用手法の調査研究を継続	連携した資源活用手法の調査研究を継続	農林振興課

⑶環境にやさしい農業の推進

	①環境負荷に配慮した農業の推進 化学肥料や農薬を減らした、環境負荷に配慮した農業を行っている農家を支援し、環境にやさしい農業の普及に努めます。また、近年気候変動との関連が指摘される農業分野からの温室効果ガスの対策についても、情報収集を行い、今後の施策展開を検討します。					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
	有機栽培に対する補助金の交付	年 300 千円	年 300 千円	年 300 千円	年 300 千円	農林振興課

	②市民の農業理解の促進 市民の農地利用の機会を創出することで、農業への理解を深めてもらうとともに、休耕田等の有効活用や市民のいきがいづくり、健康増進につなげます。					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
	シルバー農園の運営	利用者数 163 人	利用者数 180 人（最大定員）	利用者数 180 人（最大定員）	利用者数 180 人（最大定員）	高齢介護課

	③地産地消の推進 地産地消を推進することで、フードマイレージの削減、地元農業振興、地元経済循環、顔の見える安心安全な食品の生産・消費の拡大等につなげます。					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
	地産地消推進協議会の開催による取り組みの充実	学校給食納品額 967 万円	学校給食納品額 1,020 万円	学校給食納品額 1,040 万円	学校給食納品額 1,060 万円	農林振興課

※フード・マイレージ … 直訳は、食糧の輸送距離。環境分野での用語として、食糧の輸送に伴う二酸化炭素が地球環境に与える負荷のこと。

	④農地の保全 農地の持つ多面的機能・役割を維持するため、農地の適正管理を促すとともに、農地の改良支援や集約化などにより農地を保全します。					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
	農地パトロールの	遊休農地	遊休農地	遊休農地	遊休農地	農林振興課

	実施及び農地銀行制度の運営	13.6ha	12.0ha	11.7ha	11.5ha	

※農地銀行制度 … 農家どうしで農地の貸し借りを円滑に行うため制度。農業委員会が仲介を行う。

⑷水辺環境の保全・再生

	①河川・水路の維持管理 国や京都府と連携しながら、河川や水路が適切に維持されるよう努めます。また、地元団体等が行う河川清掃等を支援し、水生生物や景観の保護をはじめ、水辺環境の保全・再生に努めます。					
	実施内容	令和2年度 実績(基準値)	令和4年度 目標値	令和5年度 目標値	令和6年度 目標値	担当課
	河川清掃支援	参加者数270人	参加者数280人	参加者数280人	参加者数280人	道路・河川課

	②ホタルの保護と育成 地元団体と連携し、ふるさと原風景の象徴でもあるホタルの棲む水辺環境の保全・再生に努め、ホタルの棲むふるさとづくりを行います。					
	実施内容	令和2年度 実績(基準値)	令和4年度 目標値	令和5年度 目標値	令和6年度 目標値	担当課
	ゲンジボタルを育てる会と連携したホタルの保護活動及び自然環境保全啓発（ホタル観賞の夕べ含む）	保護活動及び啓発の実施	保護活動及び啓発の実施	保護活動及び啓発の実施	保護活動及び啓発の実施	環境政策室

柱 4 都市環境

【主要指標】

◎住民１人あたり公園面積の増加を目指します！

実施内容（目標）	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
住民１人あたり公園面積	3.32 ㎡	3.52 ㎡	3.62 ㎡	3.72 ㎡	公園緑地課

【サブ指標】

◎みどりのサポーターによって管理されている緑地の数の維持を目指します！

実施内容（目標）	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
みどりのサポーターによって管理されている緑地の数	176 カ所	182 カ所	192 カ所	195 カ所	公園緑地課

⑴身近なみどりの保全・創出

①まちなかのみどりの創出

市民、団体、事業者、行政など、多様な主体が連携し、公共空間をはじめ民有地においてもみどりを積極的に創出し、適切に維持管理することで、みどり豊かなまちづくりを進めます。

	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
	まちなかの公共空地等への植栽	まちなかに創出した緑被面積累計 3,248 ㎡	まちなかに創出した緑被面積累計 3,330 ㎡	まちなかに創出した緑被面積累計 3,380 ㎡	まちなかに創出した緑被面積累計 3,430 ㎡	公園緑地課
	緑の講習会・グリーンカーテンコンテスト等の実施	参加・応募者数 265 人	参加・応募者数 275 人	参加・応募者数 280 人	参加・応募者数 285 人	公園緑地課

※みどりのサポーター制度 … 市内の公園や道路に植樹やごみを減らす活動を行う人たちを支援する制度。サポーターとして登録されたグループには、花苗の提供や清掃用具の貸し出し等の支援を行う。

②公園緑地の整備・維持管理

市民が憩える空間づくりとして、公園を整備するとともに、市民、団体、事業者と連携して適切に維持管理します。

	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
	新規公園の整備・市民協働による既存公園の維持管理	住民１人あたりの公園面積 3.32 ㎡	住民１人あたりの公園面積 3.52 ㎡	住民１人あたりの公園面積 3.62 ㎡	住民１人あたりの公園面積 3.72 ㎡	公園緑地課

	③緑の協会と連携した緑化の推進 公益財団法人長岡京市緑の協会と連携し、身近なみどりの創出を図るとともに、みどりのサポーター制度により、みどりの維持管理に携わる人材の育成につなげます。					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
	みどりのサポーター制度の普及	みどりのサポーター数 100 団体	みどりのサポーター数 109 団体	みどりのサポーター数 112 団体	みどりのサポーター数 115 団体	公園緑地課

⑵環境に配慮した都市空間整備

	①環境配慮型の都市基盤整備 まちのハード整備を行うにあたっては、雨水浸透や騒音低減、ヒートアイランド対策など、環境に配慮した都市基盤整備を行います。					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
	歩道の透水性舗装の施工	長岡京駅前線第 4 工区の設計に反映	長岡京駅前線第４工区の工事に反映	長岡京駅前線第４工区の工事に反映	長岡京駅前線第５工区の設計に反映	まちづくり政策室
	阪急長岡天神駅周辺整備での検討	区画整理事業調査【概略設計】	東口暫定駅前広場の整備	東地区南街区の検討	東地区南街区の検討	まちづくり政策室
新規	雨水浸透や騒音低減、ヒートアイランド対策など	－	JR 長岡京駅東口駅前広場整備工事に反映	－	－	道路・河川課

	②歩きやすい道路空間整備 バリアフリーや電線類の地中化など、歩きやすい道路空間整備を行います。					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
	バリアフリー・電線類地中化の推進	長岡京駅前線第４工区の設計に反映	長岡京駅前線第４工区の工事に反映	長岡京駅前線第４工区の工事に反映	長岡京駅前線第５工区の設計に反映	まちづくり政策室
	歩行者道の整備	整備延長 693m	整備延長 560m	整備延長 580m	整備延長 560m	道路・河川課

	③個性ある景観の保全・形成 西山や八条ヶ池をはじめとした、長岡京市の個性ある景観を保全するとともに、身近な魅力あふれる景観の創出を図ります。					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課

	景観計画の運用に基づく景観届出審査	新景観計画及び景観形成ガイドラインの改訂	新景観計画及び景観形成ガイドラインに基づく運用	新景観計画及び景観形成ガイドラインに基づく運用	新景観計画及び景観形成ガイドラインに基づく運用	都市計画課

	④グリーンインフラの活用 人と自然のよりよい関係を構築し、自然の持つ多面的機能をまちづくりに生かせるよう、グリーンインフラとグレーインフラの比較検討・調査・情報収集を行います。					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
新規	グリーンインフラとグレーインフラの比較検討・調査・情報収集	－	JR長岡京駅東口駅前広場における「にぎわい空間」により検討	実施	－	道路・河川課

※グリーンインフラとは、街路樹などに代表される自然を活用したインフラのことで、CO_2吸収源の創出、気温上昇の抑制、土壌創出による雨水の貯留・浸透などの多面的な役割を期待されています。一方でグレーインフラとは、従来のダムや道路等のコンクリート構造物に代表される人工構造物のことで、グリーンインフラにもグレーインフラにもそれぞれ利点と課題があるとされています。

⑶歴史文化資源の保存・活用

	①歴史文化資源の保存・活用 西国街道沿いの歴史的な風情を残す町家等を保存・活用し、歴史文化資源が息づく魅力的なまちづくりを進めます。					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
	神足ふれあい町家の活用	入館者数 8,247人	入館者数 10,000人	入館者数 12,500人	入館者数 15,000人	文化財保存活用課

	②まちなか博物館ネットワークの整備 市全体を「まちなか博物館ネットワーク」と捉え、長岡京市の歴史を伝え、長岡京市固有の文化や伝統を保存、継承していくための取り組みを行います。					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
新規	「まちなか博物館ネットワーク」の整備	－	「まちなか博物館ネットワーク」の整備に向けた検討	「まちなか博物館ネットワーク」の整備に向けた検討	「まちなか博物館ネットワーク」の整備に向けた検討	文化財保存活用課

⑷環境美化の推進・住みよい生活環境の維持

①地域の清掃活動の促進

地域の散乱ごみを自らの手で清掃する「530（ごみゼロ）運動」等の取り組みを支援し、地域の主体的な清掃活動の促進を図ります。

実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
530 運動参加団体への支援	支援団体 45 団体	支援継続	支援継続	支援継続	環境業務課

②環境保全に係る啓発

「まちをきれいにする条例」に基づき、犬のふんの持ち帰りなど、マナーやモラルの向上につながる意識啓発を行い、ポイ捨てのない美しいまちづくりを進めます。また、公害が人々の暮らしを脅かすことがないよう、啓発や、事案に応じた適切な対応を、関係機関とも連携し行います。

実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
美化パトロール・ワンワンパトロールの実施	環境美化推進員による美化パトロール週１回 年 60 日 夜間パトロール等におけるワンワンパトロール月２回	環境美化推進員による美化パトロール週１回 年 60 日 夜間パトロール等におけるワンワンパトロール月 1～2 回	環境美化推進員による美化パトロール週１回 年 60 日 夜間パトロール等におけるワンワンパトロール月 1～2 回	環境美化推進員による美化パトロール週１回 年 60 日 夜間パトロール等におけるワンワンパトロール月 1～2 回	環境政策室
生活環境向上のための啓発	広報長岡京 2 回掲載、市ホームページ掲載	広報紙への生活環境マナー啓発記事の掲載	広報紙への生活環境マナー啓発記事の掲載	広報紙への生活環境マナー啓発記事の掲載	環境政策室
大気汚染や光害等に関する学習会の開催	スターウォッチングを予定するもコロナ禍により中止	啓発イベントの開催 年２回	啓発イベントの開催 年２回	啓発イベントの開催 年２回	環境政策室

③空き家や空き地の適正管理の推進

「空き家等対策計画」に基づき、空き家の発生抑制のための啓発を行うとともに、空き家行政プラットフォームや空き家バンク等の運用により、空き家の流通、利活用を促進し、空き家に関する課題の解決を図ります。また、「空き家等対策の推進に関する条例」に基づき、所有者へ空き家の適切な管理を促すことで、周辺住民の生活環境の安全・安心につなげます。一方、空き地については、「まちをきれいにする条例」に基づき、不良状態になっていると認められる場合には、所有者に適切な管理を促すなど、改善に向けた対応を行います。

	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
新規	空き家の発生抑制・適切な管理の啓発及び空き家行政プラットフォームや空き家バンク等の運用	空き家の苦情是正率 84%	空き家の苦情是正率 80%	空き家の苦情是正率 83%	空き家の苦情是正率 85%	都市計画課

	④環境調査の推進 騒音・振動等の各種環境調査を実施し、結果に基づき関係機関と連携しながら、必要な情報開示を行うなど、適切な対応を進め、市民の健康で安全な生活を守ります。					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
	各種環境調査の実施	基準超過箇所 14 箇所	基準超過箇所減少	基準超過箇所減少	基準超過箇所減少	環境政策室
	小畑川、小泉川の水質の保全	小畑川・小泉川透視度：共に 30cm 以上 BOD：小畑川 0.8mg/ℓ 小泉川 0.6 mg/ℓ PH：小畑川 7.7 小泉川 7.8	小畑川・小泉川透視度：30cm 以上 BOD：2mg/ℓ 以下 PH：6.5～8.5 の維持	小畑川・小泉川透視度：30cm 以上 BOD：2mg/ℓ 以下 PH：6.5～8.5 の維持	小畑川・小泉川透視度：30cm 以上 BOD：2mg/ℓ 以下 PH：6.5～8.5 の維持	環境政策室

★ 分野横断的施策

⑴ゼロカーボン社会を目指し、環境に優しく地域経済が循環するまち

	①環境に配慮した事業活動の推進と環境基金の有効活用					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
新規	排出量取引を活用した事業の調査研究	－	事業化に向けた関係者調整	排出量取引を活用した事業の実施	排出量取引を活用した事業の実施	環境政策室
新規	ペットボトルの水平リサイクルの実施	－	取り組み成果の公表	取り組み成果の公表	取り組み成果の公表	環境施策室 環境業務課

	②グリーンコンシューマー活動・エシカル消費・顔の見える消費の拡大					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
	環境に配慮した事業運営・消費行動の啓発	事業所等へのCOOL CHOICE 等の啓発	広報媒体等での啓発	広報媒体等での啓発	広報媒体等での啓発	環境政策室 環境業務課
新規	アゼリアエコチャレンジプロジェクト	参加人数 325 人	参加人数 の維持	参加人数 の維持	参加人数 の維持	環境業務課

⑵環境と調和のとれた新たな地域の魅力を創造するまち

	①みどりと歴史のまちづくり					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
新規	京都西山再生プロジェクト	ふるさと納税寄附件数累計 132 件	ふるさと納税寄附件数累計 145 件	ふるさと納税寄附件数累計 160 件	ふるさと納税寄附件数累計 175 件	農林振興課
新規	西国街道における再整備	－	令和３年度実施の詳細設計に基づき工事着手	－	－	道路・河川課
新規	西山公園（第３期）の整備	－	用地買収 護岸整備 工事実施	配水池解体 工事実施	広場整備 工事実施	公園緑地課
新規	総合的な文化財保存活用の推進	－	文化財保存活用地域計画の作成	新庁舎歴史資料展示内容の検討	新庁舎歴史資料展示設計	文化財保存活用課

	②気候変動への適応と地域の魅力創造を両立するまちづくり					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
新規	気候変動に適応したまちづくり事例の研究と庁内情報共有	－	先進事例等の調査研究	先進事例等の調査研究	先進事例等の調査研究	環境政策室
新規	グリーンインフラを活用した防災施工の検討	－	JR 長岡京駅東口駅前広場における「にぎわい空間」により検討	実施	－	道路・河川課

⑶エコライフと暮らしやすさを両立するまち

	①COOL CHOICE の推進					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
新規	COOL CHOICE 実践補助金の実施	COOL CHOICE の実践を対象とする補助金の利用件数累計 575 件	COOL CHOICE の実践を対象とする補助金の利用件数累計 602 件	COOL CHOICE の実践を対象とする補助金の利用件数累計 617 件	COOL CHOICE の実践を対象とする補助金の利用件数累計 632 件	環境政策室

	②ごみの出ない暮らし方の推進					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
新規	マイプラレディ運動の拡大	－	庁内会議でのマイプラレディ運動の啓発	庁外へのマイプラレディ運動の啓発	庁外へのマイプラレディ運動の啓発	環境政策室
新規	家庭用品活用コーナーを利用した家庭用品の再利用推進	広報媒体等での啓発	広報媒体等での啓発	広報媒体等での啓発	広報媒体等での啓発	環境業務課

	③コンパクトなまちづくりの推進					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
新規	都市再生整備計画事業	進捗率 【西山天王山駅	進捗率 【西山天王山駅	進捗率 【西山天王山駅	進捗率 【西山天王山駅	まちづくり政策室

	の推進	周辺】47% 【都心ゾーン】 4%	周辺】99% 【都心ゾーン】 100%	周辺】100% 【都心ゾーン】 二次計画の推進	周辺】二次計画の推進 【都心ゾーン】 二次計画の推進	

⑷持続可能な未来を築く人が育ち・学び・人がつながる環境の都

	①中間支援組織と連携するなどした環境団体等の活動支援					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
	市民活動サポートセンターの管理運営	ネットワークに関する相談件数延べ 25 件	市民活動・ネットワークづくりに関する相談件数延べ 80 件	市民活動・ネットワークづくりに関する相談件数延べ 90 件	市民活動・ネットワークづくりに関する相談件数延べ 100 件	自治振興室

	②環境学習の機会の提供					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
	西山ファミリー環境探検隊の実施	年４回の実施を予定するもコロナ禍により中止	年４回実施	年４回実施	年４回実施	環境政策室
	放課後子ども教室（環境活動体験）等の実施	開催を予定するもコロナ禍により中止	参加者数 90 人	参加者数 150 人	参加者数 200 人	生涯学習課
	市民企画講座（「環境」テーマ分）等の実施	講座数年２件 参加者数 31 人	講座数年２件 参加者数 50 人	講座数年２件 参加者数 50 人	講座数年２件 参加者数 50 人	中央公民館

	③地域の中で環境を考える学び合いの機運の醸成					
	実施内容	令和２年度 実績(基準値)	令和４年度 目標値	令和５年度 目標値	令和６年度 目標値	担当課
	環境フェア･農業祭などのイベント実施	環境フェアのラジオ開催・農産物直売の実施	環境イベントの開催	環境イベントの開催	環境イベントの開催	環境政策室 農林振興課
新規	地域内での異なる団体間の交流の機会の創出	－	交流の機会の創出	交流の機会の創出	交流の機会の創出	環境政策室